The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	日本語・日本文化 第42号 奥付
Author(s)	
Citation	日本語・日本文化. 2015, 42
Version Type	
URL	https://hdl.handle.net/11094/56922
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

執筆者紹介

嶋本　隆光	本センター教授
中田　一志	本センター教授
五之治昌比呂	本センター准教授
伊藤　翼斗	本センター非常勤講師
阪上　彩子	本センター非常勤講師
ペーテル・サライ	大阪大学大学院言語文化研究科博士後期課程（日本語・日本文化専攻）在籍

編集後記

弥生も半ばになると、陽光の力がこれまでとまったく異なる。すでに春の訪れを実感できる明るさである。自然の活気が横溢し始めるこの時節に、今年も『日本語・日本文化』第42号をお届けできたことはまことに喜ばしい。ひとえにご寄稿いただいた先生方のご協力の賜物である。本号では、6名の執筆者による、3点の論文、4点の研究ノートを掲載している。文化史研究、日本語学、日本語教育学、宗教・民俗学研究など、バランスよく配置できているのではないかと思う。それぞれの分野で活躍する執筆者による意欲的な作品が発表され、各分野におけるこれからの発展に大いに寄与することを期待したい。これからも研究者の見解を自由闊達に発表できる場として、『日本語・日本文化』をますます活用していただくことを、この場を借りて読者諸氏にお願いする。

『日本語・日本文化』投稿規定

1. 資格：本センターまたは関係機関所属教員（非常勤を含む）及び『日本語・日本文化』編集委員会において適当と認められた者。
2. 内容：日本語・日本文化等に関する未発表の研究論文・研究ノート・研究報告等。
3. 体裁：研究論文は400字詰原稿用紙50枚前後（欧文はA4ダブルスペース30枚前後）、研究ノート・研究報告は25枚前後（欧文は15枚前後）。
4. 要旨：本文和文の場合、欧文による要旨（A4ダブルスペース1枚）を、欧文の場合は、和文による要旨（800字程度）を添付。
5. 採否：原稿の採否は『日本語・日本文化』編集委員会が決定する。

編集委員

嶋本　隆光　　中田　一志　　水野亜紀子

日本語・日本文化　第42号
2015年3月31日　発行

編　集　大阪大学
発　行　日本語日本文化教育センター
〒562-8558
箕面市粟生間谷東8-1-1
電話（072)730-5459
FAX（072)730-5074
印　刷　中西印刷株式会社